

意見	対応	
	大綱・基本方針	方向性・方法
天然記念物青葉山の保存と活用	<p>(保存の基本方針) 史跡仙台城跡の本質的価値を構成する要素である石垣、堀などの遺構や自然地形、植生などを確実に保存し、後世に継承する。<u>史跡指定地に重複している天然記念物青葉山についても、あわせて確実な保存を図る。</u></p> <p>(活用の基本方針) 史跡指定地に重複している天然記念物青葉山については、東北大学植物園の活用方針を踏まえた活用を図る。</p>	<p>(東北大学との連携について、「9. 運営・体制の整備の方向性と方法」に図示)</p>
本質的価値である「景観」等の取扱い	<p>(保存の基本方針) 史跡仙台城跡の本質的価値を構成する要素である石垣、堀などの遺構や自然地形、植生などを確実に保存し、後世に継承する。</p>	<p>(保存の方向性と方法) ③地形、植生、景観などの保存 ア 植生については、現状の把握を行い、保存と活用の観点から維持管理の方針を検討し、方針に基づき維持管理を行う。 イ 仙台城跡の特徴といえる自然崖や竜の口溪谷などの地形については、現状の保全に努める。ただし、地形の保全や来訪者の安全のために、必要最小限度の現状変更を行うことはやむを得ない。 ウ 仙台城跡からの眺望及び市内から城を見た景観についての方針を定め、景観維持のための樹木の管理などを行う。</p> <p>(整備の方向性) (1) 保存のための整備 石垣や土塁等の地表顕在遺構、城郭を構成する自然地形、御裏林（青葉山）の自然環境、埋蔵文化財などを良好な状態で保護するために、日常的な維持管理に努め、修理が必要な箇所は計画的に対応する。</p> <p>(整備の方法) 遺構保護及び景観維持のための樹木等の管理は、植生管理の方針を検討したうえで、計画的に実施する。</p>
来訪者の利便性向上のための施設整備		<p>(保存の方向性と方法) 青葉山公園の管理のための諸施設は、史跡の来訪者にとって快適に見学してもらうためにも必要であるため、今後も維持し管理する。また、来訪者の利便性向上のための整備については、史跡の本質的価値を損なわない範囲で、計画的に行うものとする。</p>
情報発信を進める必要	<p>(活用の方向性と方法) 方向性 (2) 仙台城跡への国内外からの訪問者に対し、様々な手法により、仙台城跡の価値を伝えるよう努める。また、市外に居住している方々に対しても、仙台城跡の周知に努める。</p>	
ボランティアガイド等の活用		<p>(活用の方向性と方法) 方法 (3) 地域における活用 ボランティアガイド等の市民団体による解説やイベントの実施などの活動を推進する。</p>
目標の設定	<p>※「10. 施策の実施計画の策定・実施」に、短期的及び中・長期的に実施する施策を示す。</p>	
計画の評価・改善 (PDCAサイクルのような観点・第2回)	<p>(保存・活用・整備の推進及びその体制) ⑤計画の進捗状況は定期的に検証し、課題の解決を図る。 ※「経過観察」の項で、自己点検の実施を記載</p>	

<p>まちづくりとの関連</p>	<p>(1. 計画策定の目的 (2) 計画の目的)</p> <p>仙台のまちづくりは、慶長5年(1600)に伊達政宗がそれまでの千代という地名を仙台とあらため、城と城下の建設に着手したことに始まります。現在、仙台市には城下町の長い歴史の中で育まれた独自の都市文化や人々を創造や活動へとさまざまな美しい自然環境など、新たな発展への力を生み出す土壌が豊かに息づいています。</p> <p>私たちは、未来の仙台の姿として、「誰もが心豊かに暮らし続けることができる都市、『ひとが輝く杜の都・仙台』」をめざしています。仙台城跡には、歴史を示す城跡としての遺構に加え、都市近郊としては貴重な豊かな自然環境が残されています。また、高台にある仙台城本丸跡に登るとまちを一望にできます。市民の皆さんに、仙台城を訪れていただき、築城以来の歴史や豊かな自然に触れるとともに、私たちの住むまちを見渡しなが、これからのまちづくりについて想いをめぐらすきっかけとしてほしいと思います。</p> <p>(大綱)</p> <p>○仙台城跡の保存と活用を推進し、仙台城跡の価値と魅力を伝えることにより、市民の城としての意識を高め、仙台のまちづくりや交流人口の拡大に寄与する。</p>	<p>(活用の方向性と方法)</p> <p>方向性 <u>仙台城と城下町との関係性なども一体的に理解できるよう、見学の動線計画を工夫するなどの取組みを進める。</u></p> <p>方法 地域における活用 <u>市民や観光客が、仙台城跡に親しみ学べるよう、城内の見学ルートに加え城下から城への見学ルートを設定するほか、石垣めぐり等さまざまなイベントを企画し実施する。</u></p>
------------------	--	---